

第10回 ワーカーズサロンのご案内

朝夕冷え込みも厳しくなり、例年より遅い雪も積もり始めました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

以前、2月末ということでご案内しました第10回のワーカーズサロンですが、今回は勉強会の提案があったことから、講師を招き「生活保護受給者の自立支援」について学びを共有したいと思い、特別に企画しました。

保護受給者自立支援の現場で「新しい公共」に期待される役割とは？

【講師】 一般社団法人釧路社会的企業創造協議会事務局担当 榑部 武俊 氏

- 釧路市役所職員、保護課において地区担当員、査察指導員を担当。全国各地の研修会やシンポジウムで講師やパネリストとして参加。福祉関係の専門誌においても寄稿するなど、外部へ積極的に自立支援事業の情報を発信。定年退職後は、厚生労働省「生活保護受給者の社会的な居場所作りと新しい公共に関する研究会」委員、「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会」委員に選ばれる。現在、地域の中間的就労を発掘し求職者の受け皿となることを目指す取り組みをされている。

生活保護の業務は、大きく「保護制度の適正実施」と「保護受給者の自立支援」で構成されています。今後「保護受給者の自立支援」という機能が民間に委ねられる場合、受け皿となる民間支援団体に期待される役割とはどのようなものか、榑部氏のお話を聞き今後の動向などを踏まえ、自由に話し合うことで情報共有してみませんか？

同僚やお知り合いなど、お誘いあわせの上どんどんどご参加ください。

開催日 平成24年12月20日(木) 19:00~21:00

場所 旭川市神楽公民館 第一学習室

(神楽3条6丁目神楽市民交流センター2階)

<申し込み>

FAXの場合 世話人 特定非営利活動法人ベネッセレ ファブリカ 柴田 宛

FAX 0166-74-3262

メールの場合 世話人 医療法人社団 はらだ病院 MSW 山田 宛

E-mail maw@haradahospital.or.jp

ワーカーズサロン 出席連絡票 (FAXはこのまま送信ください)

お名前(フリガナ)	性別	業種(特養等)
職場名・連絡先電話番号	E-mail: (出来るだけ記載をお願いします)	

※今後、連絡はE-mailで行いますFAX環境がご希望の方は下記の○にチェックをつけてください。

- E-mailで参加申し込みをしたい FAXにて参加申し込みをしたい

FAX送付のお知らせ

北海道社会福祉士会 道北地区支部会員各位

北海道精神保健福祉士協会 道北ブロック会員各位

北海道医療ソーシャルワーカー協会北支部会員各位

上記三団体、または非会員でもサロンに参加したいと考えている相談援助職の皆様、

ワーカーズサロンに参加して日々感じている疑問を解消したり、交流により顔の見える

関係をつくりませんか？各自お誘いあわせの上、多くのご参加をお待ちしております。

事務の効率化から、メーリングアドレスを作成して、メール周知を行いたいと思います。

是非メールアドレスの記載にご協力ください。

しかし、FAX環境での受信手段がご希望の方は、FAXにて案内をおこないます。

道北社会福祉士会 中部ブロック研修

北海道精神保健福祉士協会 道北ブロック研修担当

北海道医療ソーシャルワーカー協会 北支部 医療福祉活動部

○世話人

特定非営利活動法人 ベネッセレ 多機能型事業所ファブリカ 施設長 柴田 淳

特定非営利活動法人 ベネッセレ 地域活動支援センターあしすと センター長 椿本とよみ

医療法人社団圭泉会 介護老人保健施設ことぶき 支援相談員 木谷 靖典

旭川市 豊岡・東旭川地域包括支援センター 社会福祉士 早苗 隆宣

医療法人社団健康会 ケアプラン相談センターちゅうわ 所長 森屋 太郎

医療法人社団はらだ病院 地域医療連携室・居宅介護支援事業所 MSW 山田 純一